

使いはじめの準備

チップ材をセットします

	SKS-101型	SKS-110型	SKS-270型
どのようにセットするの？	処理機内にチップ材を直接入れます 	まず容器内に巾着袋を入れて広げてから、巾着袋の中にチップ材を入れます 	
巾着袋にチップ材を入れる理由は？	—	チップ材が容器からこぼれたりしないように、また、取り扱いがしやすいためです	
セットする量は？	8L入りの袋を2袋開封して入れます	10L入りの袋を1袋開封して入れます	8L入りの袋を1袋開封して入れます
予備のチップ材は？	入ってませんので、チップ材の交換時期に購入する必要があります		

チップ材を入れ終わったら、全体が馴染むようにかき混ぜます

かき混ぜる理由は？ チップ材の中に空気を取り入れ、微生物を活性化させるためです

水を少量加え、さらに全体が馴染むようにかき混ぜます

加える水の量は？	500mlのペットボトルで1本分の水を混ぜながら少しずつ加えていきます	500mlのペットボトルで約半分(250ml程度)の水を混ぜながら少しずつ加えていきます
水を入れる理由は？	チップ材の中に水を入れることで、微生物をより活性化させるためです	

生ごみを投入し始めるまで

セット完了後、24時間は、かき混ぜだけを行い、空気を充分に入れます
(かき混ぜは数時間おきに、4~5回に分けて行ってください)

生ごみを投入してもいいのは？	24時間が経過したら、いつでも構いません
初めから決められた量を入れていい？	使い始めから一週間ぐらいは、決められたゴミの量の半分程度を入れて慣らし運転をします

通常に使用しはじめるタイミング

使い始めて一週間経過後は、決められた量の生ごみを投入できます

生ごみを投入する時の注意点は？	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく切ると分解がスムーズです ・水分をよく切ることが大切です ・決められた量より多く入れたら、次の投入時に調整してください ・人が口にできる物だけを入れるようにしてください ・ハエは、ゴミに卵を産みつける習性がありますので、ゴミの投入は素早くすることを習慣づけてください
-----------------	---

通常使用している間に注意すること

毎日よくかき混ぜます 生ごみを投入していない日でもかき混ぜましょう

通常使用し始めてから、そのまま使用できる期間は？	決められた方法で4～5ヶ月間毎日処理できます	決められた方法で3～4ヶ月間毎日処理できます
日頃気をつけることは？	<ul style="list-style-type: none"> ・減量がスムーズに行われているか、チップ材の状態(水分の量)を注意して観察する ・チップ材が乾燥気味のときは、適量の水分補給をします(使用し始めの状態を基準に) ・チップ材が湿ったりベタベタの状態のときは、日光浴させるなどして水分を発散させます 	
旅行などでかき混ぜができない時の対処方法は？	出掛ける2～3日前から生ゴミの投入を控え、かきませのみを多くしてからお出掛けください	
チップ材が湿ったらどうなるの？	<ul style="list-style-type: none"> ・生ゴミの分解が遅くなったり、停止したりします ・かき混ぜが重くなってきます ・臭いの発生につながりやすくなります ・害虫(ハエなど)の発生につながりやすくなります 	
湿ったチップ材の改善方法は？	<ul style="list-style-type: none"> ・チップ材を日光浴させ水分を少なくします ・新しいチップ材を入れて水分を薄めます ・新しいチップ材と交換し、巾着袋に取り出したチップ材は保管しておきます ・畑などに入れて堆肥として使います 	

チップ材を交換するタイミング

チップ材を交換します

チップ材交換の時期は？	通常使用し始めてからは4～5ヶ月に1回	通常使用し始めてからは3～4ヶ月に1回	
交換用チップ材は何を購入すればいい？	<p>SKS-101型 自然にカエルS</p> <p>↓</p> <p>エコパワーチップ8W (8L×2袋)</p> 	<p>SKS-110型 ル・カエル</p> <p>↓</p> <p>エコパワーチップ10S (10L×1袋)</p> 	<p>SKS-270型 生ごみ0トライアルキットS</p> <p>↓</p> <p>エコパワーチップ8S (8L×1袋)</p> 